

■ 本マニュアルでは、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	「必ず行なっていただく事」を示しています。

■ 施工時の **お願い**

住宅防火戸として使用（施工）する場合は、シャッターボックスの裏側に外壁の屋外側の防火被覆又は軒裏の防火被覆（シャッターボックスを軒裏に収める場合）と同等以上の防火性能を有する防火被覆を設けてください。

■ 本製品の明細は以下の通りです。

上枠、下枠、屋根、右縦枠、左縦枠、ビスセット、仕上材（MDF）、シールテープ（仕上材にくくり付け）	化粧カバー・化粧カバー下地材 連窓用支持金具、部品セット 上部カバーA、B（大）、B（小）
---	---

■ その他の梱包

中柱
シャッター本体
ボックスカバー
ガイドレール

ビスセット明細

組立ビス 4x25バインド（色付）	枠取付ビス 4.1x75丸木
ビスキャップ	連窓用支持板固定ビス 4x10特皿
支持板固定ビス 4.1x75丸木（色付）	上部カバーAB取付ビス 4x16テクス
下枠（上段）取付ビス 4.1x75丸木（色付）	化粧カバーコーナービス
水密ワッシャー	組立施工マニュアル

部品セット明細

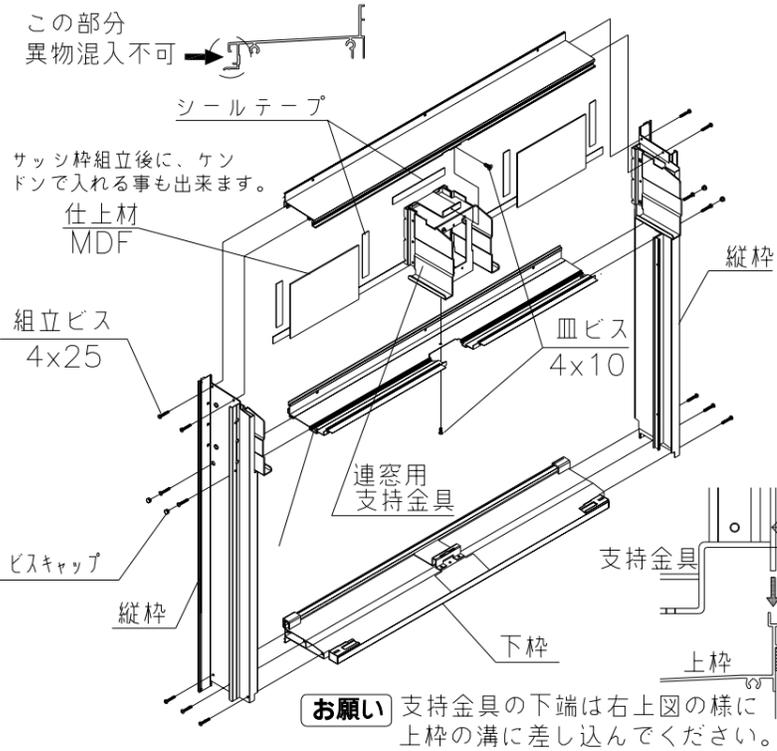
位置決め部品 x2個	位置決め部品取付ビス x4本
シリコンチューブ（信越シリコン：KE45）	

1 枠の組立

同梱のビスセット内のビスで確実に組み立ててください

お願い

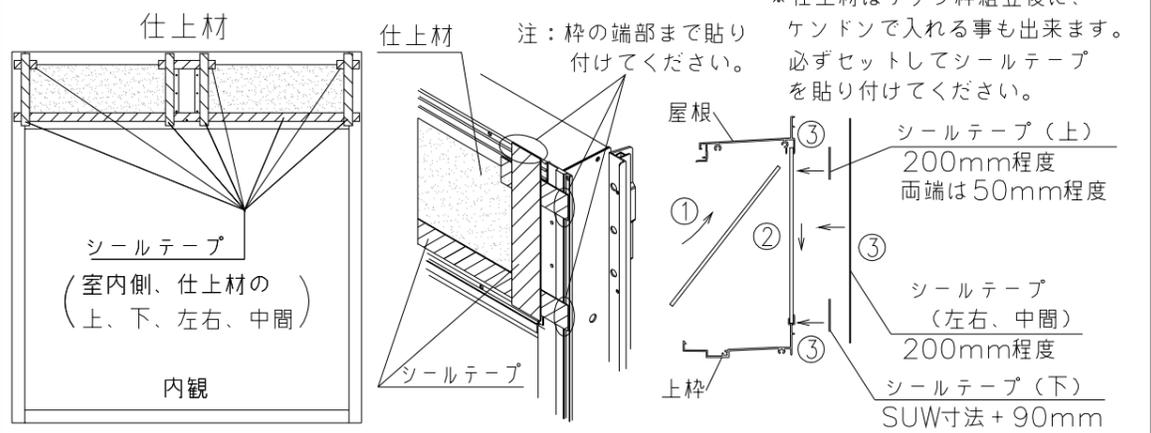
下図の○部にモルタルなどが詰まると、本体カバーが取付できなくなる可能性が有りますので、注意してください。



2 シールテープの貼りつけ

お願い

アルミサッシ枠を木枠に取り付ける前に必ず屋根と上枠との間に仕上材をセットして、付属のシールテープを左右、下、中間、上に適切な長さに切り、（上、左右、中間用：200mm程度、上両端50mm程度、下用：SUW寸法+90mm）サッシ枠の裏側から仕上材とアルミ部材との境目を隠すように貼りつけてください。

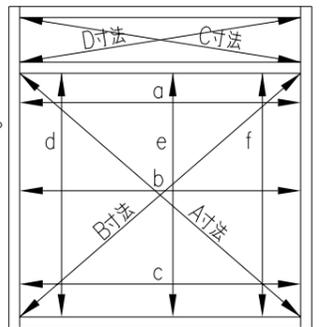


お願い

ビス位置に躯体があるか確認してください。躯体がない場合は取付できません。

枠を仮止めし、下記事項を必ずご確認ください。

1. 対角寸法A、B差およびC、D差を、3mm以内にしてください。
2. 下枠の取付は必ず水準器をあて、水平にしてください。
3. 枠の内法巾、a、b、c及びd、e、fの差を、1.5mm以内にしてください。



サッシ枠の水平、対角および枠の内法巾が正確に出していない場合、シャッターの作動不良及び中柱・ガイドレールの取付不具合の原因となりますので特に注意してください。

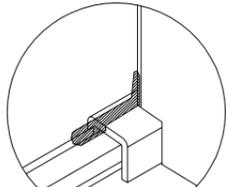
3 コーキング処理 → 位置決め部品の取付け → ユニット枠の位置決め

- 手順① ユニット枠（図A）及びサッシ（図B）にコーキング処理をする。
- 手順② ユニット枠の外形ラインを、躯体に引く（下：46・縦：35、図C参照）・・・位置決めのため。
- 手順③ 位置決め部品を、サッシ下枠から46mmの位置にビス固定する。（両端）
- 手順④ ユニット枠の下枠を、位置決め部品の上のせる。
- 手順⑤ ユニット枠の左右チリを均等にしてから、ビス止めを行う（コーナー部4ヶ所）

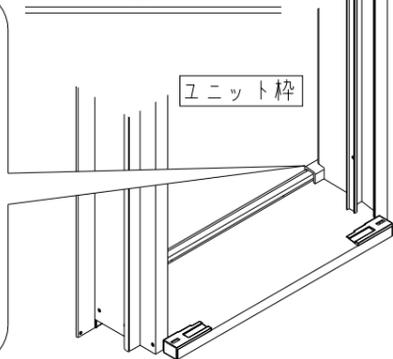
手順① コーキング：図A

お願い

取付前に下枠両端の下図部分にコーキングしてください。



先付け・壁付けタイプ



手順① コーキング：図B

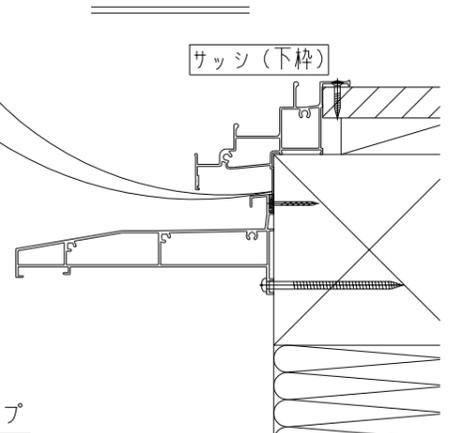
お願い

ユニット枠取付前にサッシ下部両端の左図部に、コーキングをしてください。

※ 漏水の原因になりますので、確実にコーキングを行ってください。

※ 信越シリコン（KE45）BC-3337が同梱されています。

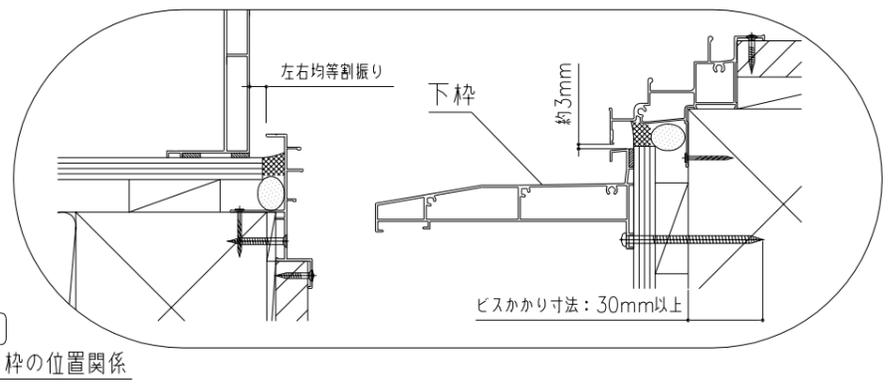
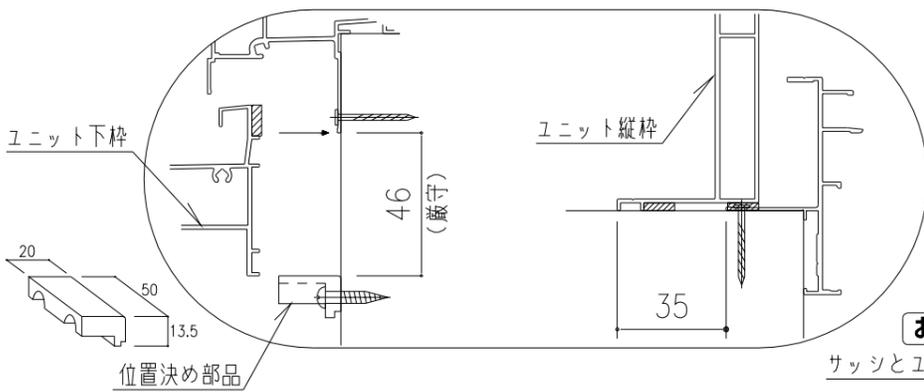
先付けタイプ



手順②③④ ユニット枠位置決め：図C

先付けタイプ

壁付けタイプ

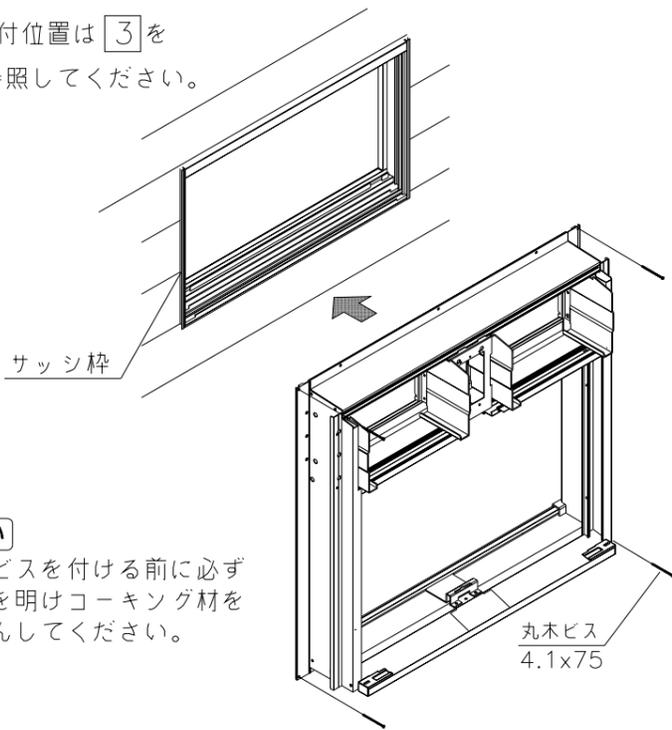


4 枠の取付 ①

下図の様にコーナー部4ヶ所をビス止めします。

※取付位置は ③ を参照してください。

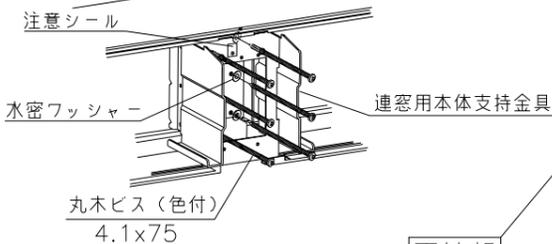
お願い
取付ビスを付ける前に必ず下孔を明けコーキング材を充てんしてください。



下図の要領で、同梱の木ビスで確実に取付してください。
※本部位は色付きのビスを使用。

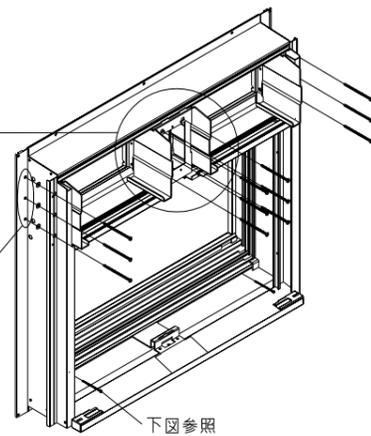
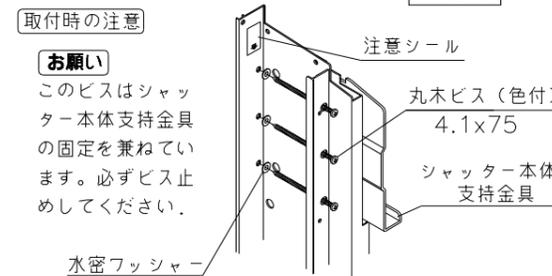
取付時の注意

お願い このビスはシャッター本体支持金具の固定を兼ねています。必ずビス止めしてください。



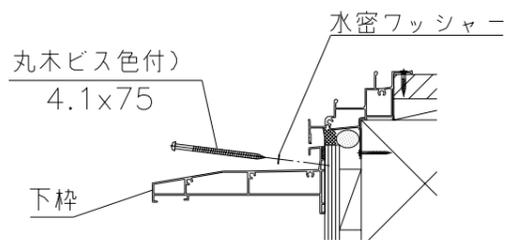
取付時の注意

お願い このビスはシャッター本体支持金具の固定を兼ねています。必ずビス止めしてください。



お願い

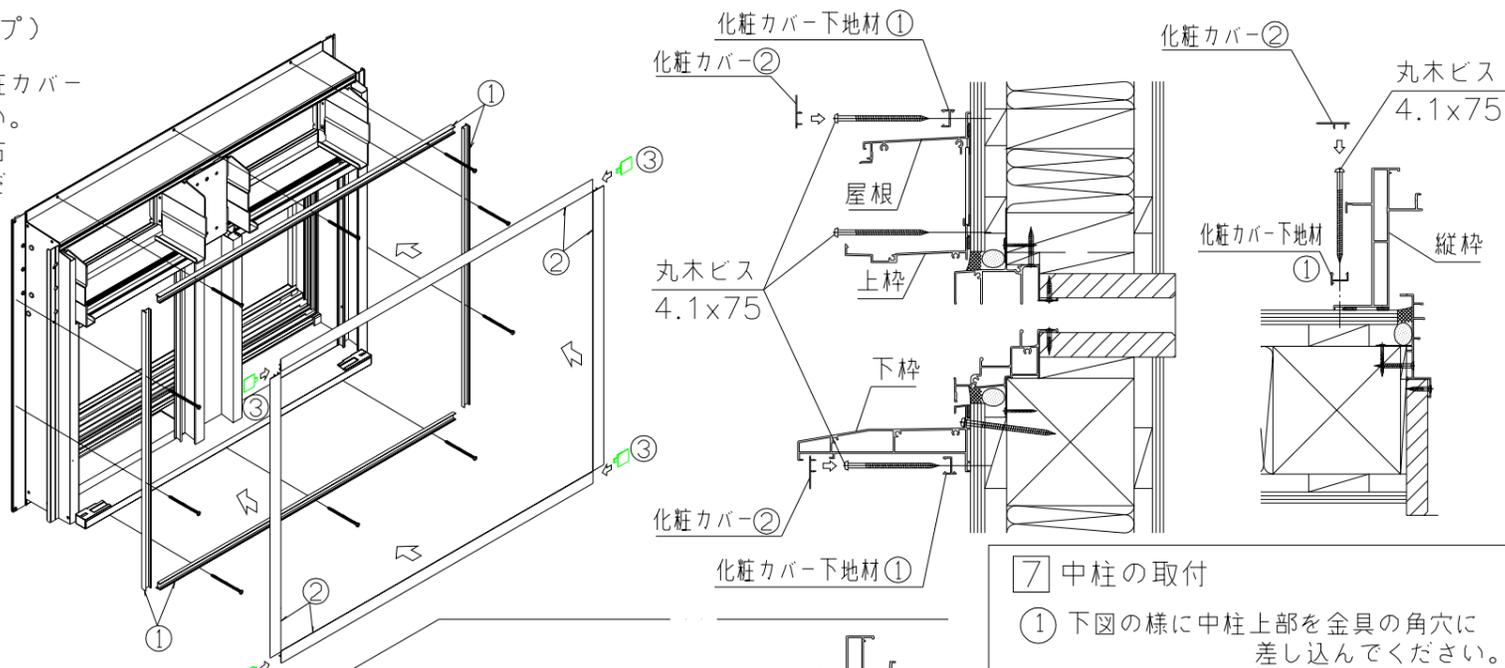
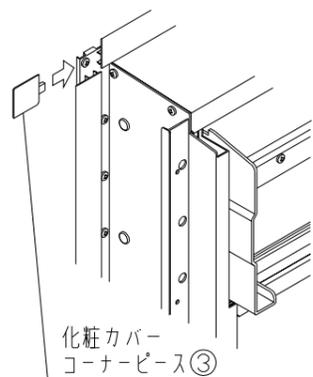
取付ビスを付ける前に必ず下孔を明けコーキング材を充てんしてください。水密フッシャーは必ず使用してください。



5 枠の取付 ② (壁付けタイプ)

枠の孔位置に合せ右図の様に化粧カバー下地材①をビス止めしてください。次に化粧カバー②を上下及び左右均等に振り分けてはめ込んでください。その後、四すみにコーナーピース③を下図の様に差し込んでください。

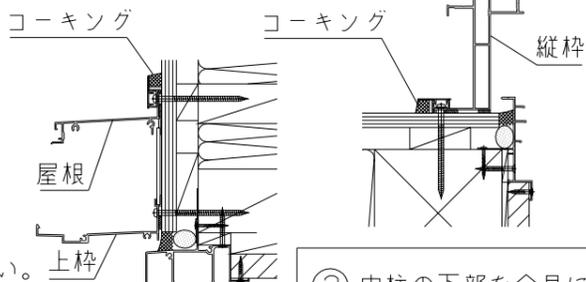
お願い
取付ビスを付ける前に必ず下孔を明けコーキング材を充てんしてください。



お願い

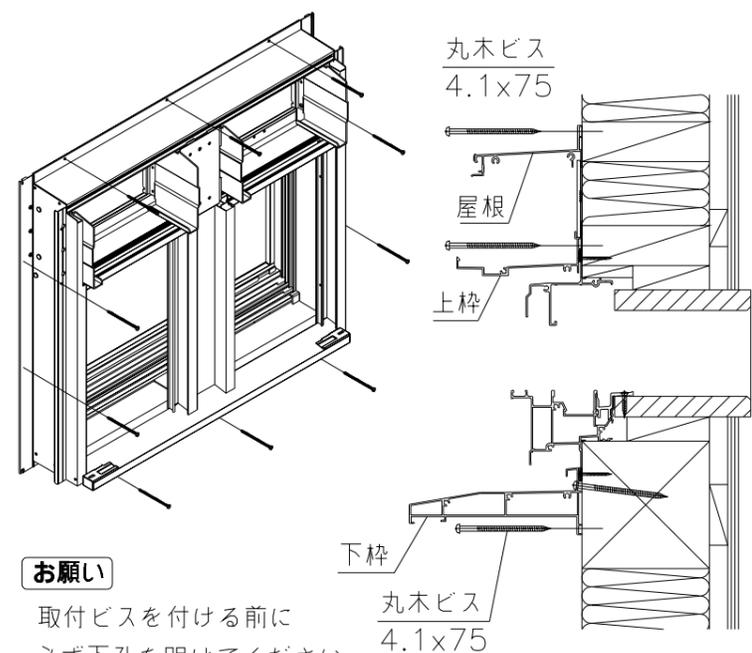
最後に上と縦の3方をコーキングしてください。

※漏水の原因になりますので、確実にコーキングを行ってください。上枠



6 枠の取付 ③ (先付けタイプ)

下図の様にビス止めしてください。

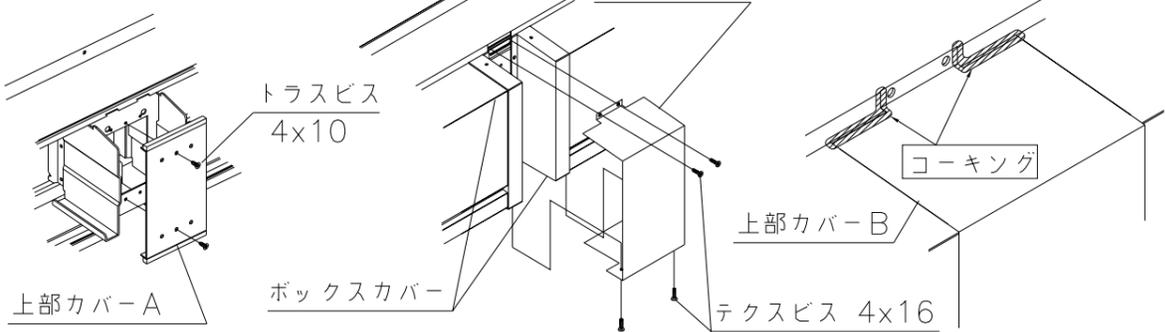


お願い

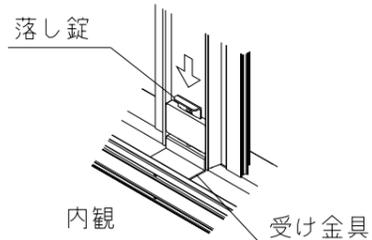
取付ビスを付ける前に必ず下孔を明けてください。

8 カバーA,Bの取付

① 下図の様にカバーAをビス止めしてください。

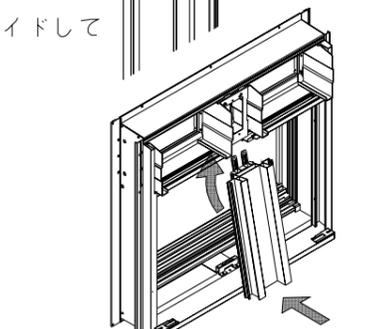
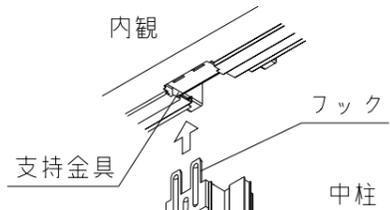


② 中柱の下部を金具に当たるまでスライドして落とし錠を下げて施錠してください。



7 中柱の取付

① 下図の様に中柱上部を金具の角穴に差し込んでください。



② シャッター本体・ボックスカバーを取付後、下図の様にカバーBをビス止めしてください。
※大が電動用、小が手動用です。

③ カバー上部に下図のようにコーキングしてください。
※信越シリコン (KE45) BC-3337が同梱されています。